Nikon

Jp

デジタル一眼レフカメラ D2x

簡単操作ガイド

このガイドは、ご購入時の設定（初期設定）でニコンデジタルカメラ D2X をご使用になるための簡単な操作説明をしています。

裏面には付属の PictureProject（ピクチャープロジェクト）を使用して、パソコンに画像を転送する方法について、簡単に紹介しています。

詳しい説明については、使用説明書または PictureProject ソフトウェア使用説明書（CD-ROM）をご覧ください。

セット内容の確認

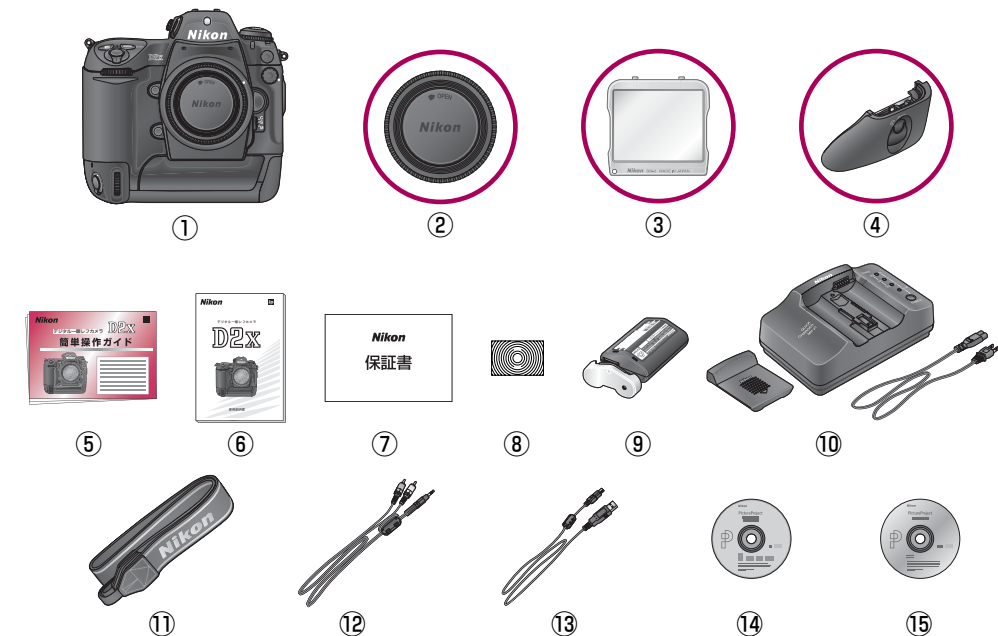
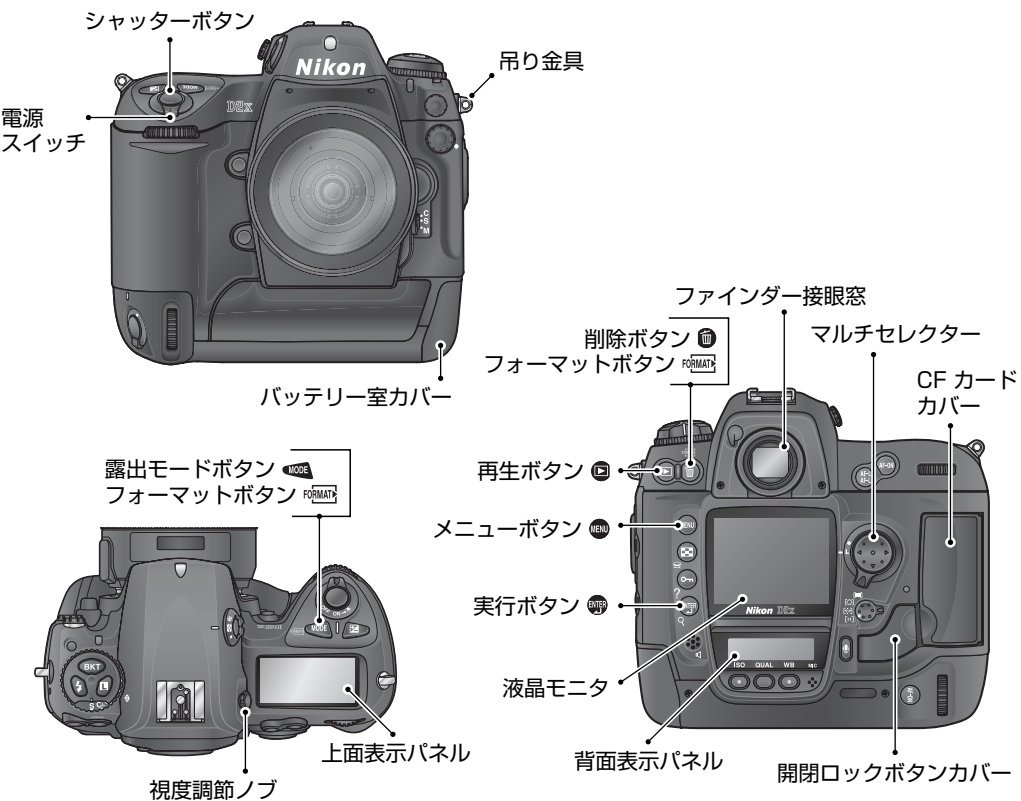
箱からカメラと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることを確認してください。

コンパクトフラッシュカード（以下 CF カードといいます）は別売となっております。

- □ D2X カメラ本体......①
- □ ボディキャップ BF-1A（本体に装着）......②
- □ LCD モニタカバー BM-3（本体に装着）......③
- □ バッテリー室カバー BL-1（本体に装着）......④
- □ 簡単操作ガイド（本紙）......⑤
- □ 使用説明書......⑥
- □ 保証書......⑦
- □ B 型クリアマットスクリーンⅢ......⑧
- □ Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL4（端子カバー／使用説明書付）......⑨
- □ クイックチャージャー MH-21（電源コード／接点保護カバー／使用説明書付）......⑩
- □ ストラップ AN-D2X......⑪
- □ オーディオビデオケーブル EG-D2......⑫
- □ USB ケーブル UC-E4......⑬
- □ PictureProject ソフトウェア CD-ROM（灰色）......⑭
- □ PictureProject ソフトウェア使用説明書（CD-ROM）（銀色）......⑮

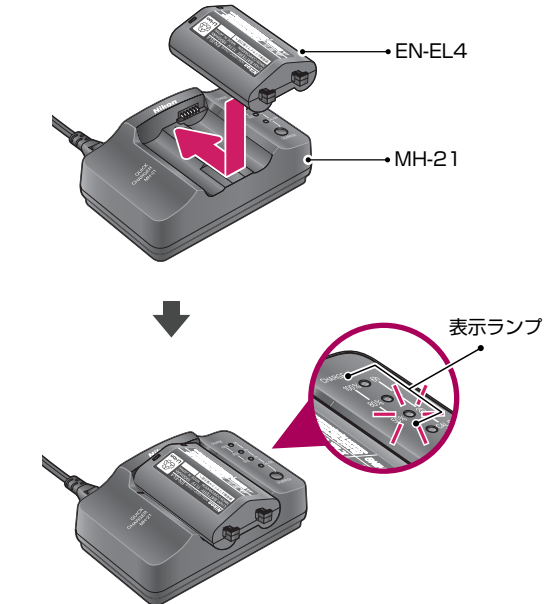
① ② ③ ④

⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮

各部の名称

ご注意事項－撮像素子表面ゴミ付着について－

ニコンデジタルカメラは撮像素子表面に付着するゴミについて、当社の品質基準に基づき製造および出荷しています。しかし、D2X はレンズ交換方式のため、レンズを交換の際、カメラ内にゴミやホコリ等が入り込むことがあり、入ったゴミやホコリが撮像素子表面に付着した結果、撮影された条件によっては画像に写り込む場合があります。カメラ内へのゴミやホコリの侵入を防止するため、ホコリの多い場所でのレンズ交換は避けるようにしてください。レンズを外してカメラを保管するときは、付属のボディキャップを必ず装着するようお願いいたします。その際、ボディキャップのゴミやホコリの除去も必ず行うようにしてください。撮像素子表面に付着したゴミは、使用説明書の 345 ～ 348 ページ「ローパスフィルターのお手入れ」にしたがってクリーニングしていただくか、ニコンサービスセンターにクリーニングをお申し付けください。なお、撮像素子表面に付着したゴミの写り込みは、別売の Nikon Capture 4（Ver.4.2 以降）や画像加工アプリケーションなどを使って修正することが可能です。

準備と撮影

1 バッテリーを充電する

クイックチャージャー MH-21 で Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL4（以下バッテリーといいます）を充電します。

充電中は充電が完了した容量まで表示ランプ（緑色）が点灯し、充電中の容量の表示ランプが点滅します。充電が完了すると 100% まですべての表示ランプが点灯します。

残量のない状態のバッテリーを充電する場合、約 100 分で充電が完了します。

詳細はバッテリー、クイックチャージャーに付属の使用説明書をご覧ください。

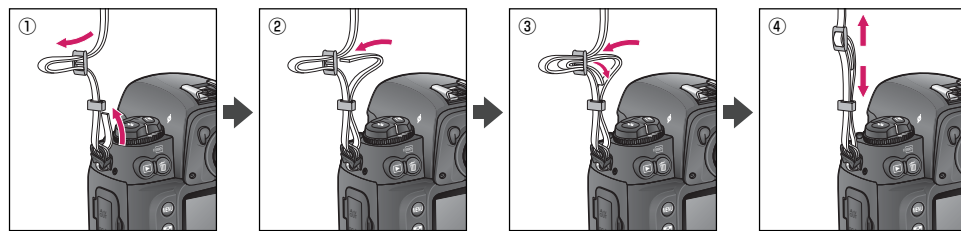
ストラップを取り付ける

ストラップは下図のように取り付けます。カメラボディの 2 箇所ある吊り金具に、確実に取り付けてください。

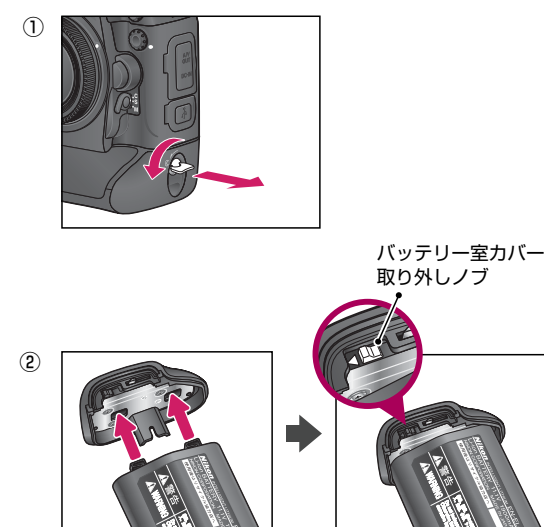
①

②

③

④

2 バッテリー本体にバッテリー室カバーを取り付ける

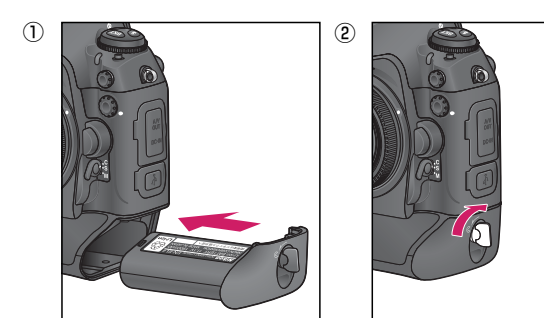
①

②

- カメラの電源スイッチが **OFF** になっていることを確認して、バッテリー室カバーを取り外します（①）。
- バッテリー本体の 2 つの突起をバッテリー室カバーに差し込み、バッテリー本体にバッテリー室カバーを取り付けます（②）。

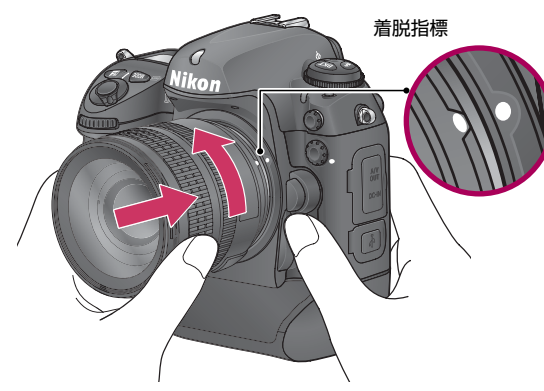
バッテリー本体を取り付ける前に、バッテリー室カバー取り外しノブの矢印（◁）が見える位置に戻っている場合は、矢印（◁）方向に端までスライドさせてから取り付けてください。

詳細はバッテリーに付属の使用説明書をご覧ください。なお、バッテリーにバッテリー室カバーを取り付けたまま、MH-21 で充電を行うこともできます。

3 バッテリーを入れる

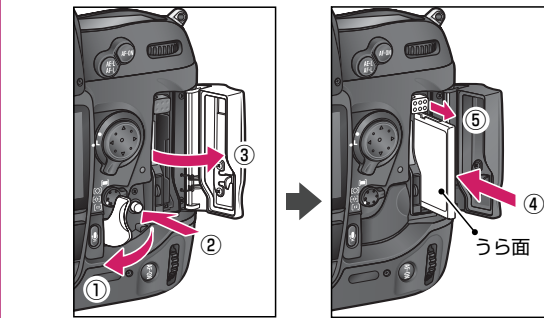
① ②

- バッテリーをカメラに挿入します（①）。
- バッテリー着脱ノブを図のように回し、ロックします（②）。

カメラの操作中にバッテリーが外れないよう、バッテリー着脱ノブがしっかりとロックされていることをご確認ください。

4 レンズを取り付ける

- レンズの着脱指標とカメラの着脱指標を合わせ、時計と反対回りにカチッと音がするまでレンズを回します。
- 絞りリングを最小絞り（最大値）にセットして、ロックします。

絞りリングのない G タイプレンズをご使用になる場合は、最小絞りにセットする必要はありません。

このカメラの機能を充分に活用するには、G または D タイプレンズのご使用をおすすめします。

5 CF カード（別売）を挿入する

- 開閉ロックボタンカバーを開き（①）、開閉ロックボタンを押します（②）。CF カードカバーが開きます（③）。
- CF カード（別売）のうら面を液晶モニタ側に向け、奥まで確実に押し込んでください（④）。正常に挿入されると CF カードランプ（緑色）が点灯し、CF カードイジェクトレバーが出てきます（⑤）。

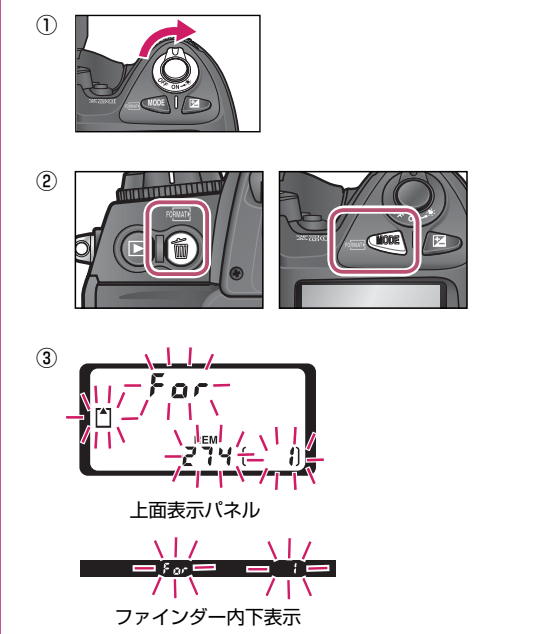
挿入後、CF カードカバーを閉めます。

6 CF カードをフォーマットする

①

②

③

上面表示パネル

ファインダー内下表示

- カメラの電源スイッチを **ON** にします（①）。

CF カードをフォーマットすると、カード内の画像はすべて消去されます。必要な画像がある場合は、フォーマットする前にパソコンなどに保存してください。

- 2 つの FORMAT ボタン（露出モードボタン MODE と削除ボタン 🗑）を同時に約 2 秒以上押します（②）。
- 上面表示パネルとファインダー内下表示に For（フォーマット）という文字が点滅したら、再度 2 つの FORMAT ボタンを押します。CF カードのフォーマットが始まります（③）。
- フォーマットが完了すると、上面表示パネルの撮影コマ数が 1 となり、撮影可能コマ数が表示されます。

For（フォーマット）表示が点滅しているときに FORMAT ボタン以外のボタンを押すと、フォーマットは解除されます。

7 日時を設定する

撮影するすべての画像には撮影日時が記録されます。正しい撮影日時を記録するため、ご使用の前に次の手順で場所と日時を設定してください。

1

メニューボタン MENU を押すと、液晶モニタにメニュー画面が表示されます（メニュー項目がすでに選択（ハイライト）されている場合は、マルチセレクターの◀を押して選択を解除してください）。

2

マルチセレクターの▲または▼を操作してセットアップメニュー画面を表示させます。

3

▶を押すとセットアップメニュー項目を選択できるようになります。

4

▲または▼を操作して「ワールドタイム」を選択します。

5

▶を押すと「ワールドタイム」画面が表示されます。

6

▲または▼を操作して「日時の設定」を選択します。

7

▶を押すと「日時の設定」画面が表示されます。

8

この状態では「年」の数値が選択されています。▲または▼で「年」の数値を合わせます。

9

▶を押すごとに、「月」「日」「時」「分」「秒」の選択が順番に切り替わります。それぞれの項目について、▲または▼で数値を合わせます。

10

日時の設定が終わったら、実行ボタン ENTER を押して、数値を確定します。同時に「ワールドタイム」画面に戻ります。

11

▲または▼を操作して「日付の表示順」を選択します。

12

▶を押すと「日付の表示順」画面が表示されます。

13

▲または▼を操作して、年、月、日の表示順を選択します。

14

▶を押すと選択した表示順が決定し、「ワールドタイム」画面に戻ります。

15

メニューボタン MENU を押すと、日時の設定が完了し、セットアップメニュー画面に戻ります。

「ワールドタイム」のその他の項目について

- 「現在地の設定」は、初期設定で日本のタイムゾーン（Tokyo, Seoul）に設定されていますが、他のタイムゾーンに変更することもできます。詳しくは使用説明書をご覧ください。タイムゾーンを変更すると、時差に基づいて設定日時が自動的に修正されます。
- 「夏時間」は、初期設定では「**OFF**」に設定されていますが、夏時間を有効にするには「**ON**」に設定する必要があります。詳しくは使用説明書をご覧ください。「**ON**」に設定すると、設定時刻が 1 時間進みます。

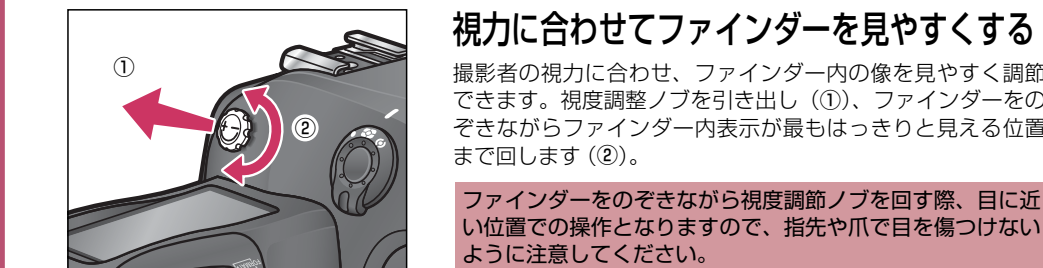
8 カメラの設定状態を確認する

ご購入時は画質モード、画像サイズ、撮像感度、ホワイトバランス、露出モード、フォーカスエリア、フォーカスモードが次のように設定されています。

撮影機能の詳細については、使用説明書をご覧ください。

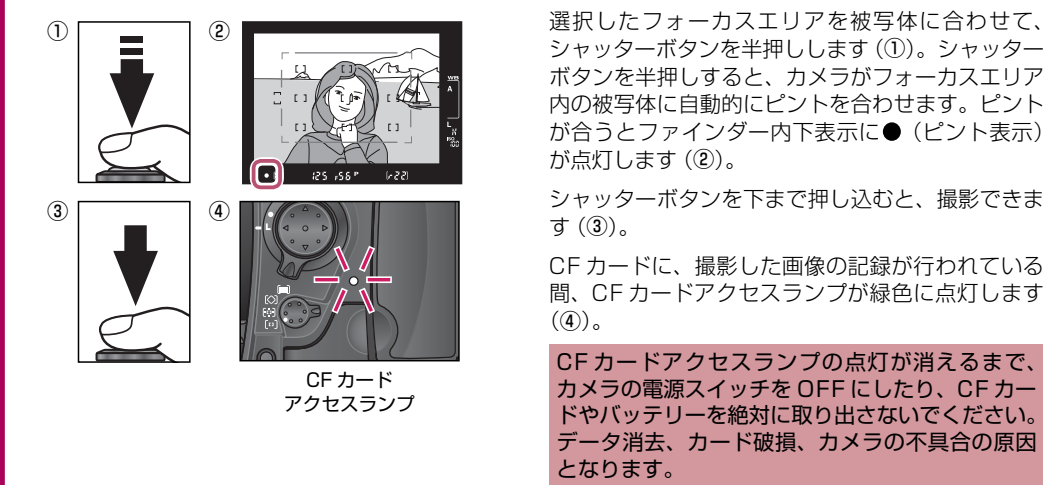
上面表示パネル

背面表示パネル

機能	設定	内容
画質モード	**NORMAL**	通常のスナップ写真などの撮影に適しており、画質とファイルサイズのバランスに優れています。
画像サイズ	**L**	画像は 4288 × 2848 ピクセルの画素数で記録されます。
撮像感度	**100**	ISO100 に相当する撮像感度で撮影します。
ホワイトバランス	**A**（オート）	照明光の種類に応じて、カメラが自動的にホワイトバランスを調節します。
露出モード	**P**（プログラムオート）	撮影状況に応じて最適露出となるようにプログラム線図にしたがって自動的に露出制御を行います。
フォーカスエリア	中央	シャッターボタンを半押ししたときに、中央のフォーカスエリアと重なる被写体にピントを合わせます。
フォーカスモード	**C**（AF-C）	シャッターボタンを半押ししている間、ピントを合わせ続けるコンティニュアス AF サーボになります。シャッターボタンを押し込むとすぐにシャッターがきれます。

視力に合わせてファインダーを見やすくする

撮影者の視力に合わせ、ファインダー内の像を見やすく調節できます。視度調整ノブを引き出し（①）、ファインダーをのぞきながらファインダー内表示が最もはっきりと見える位置まで回します（②）。

ファインダーをのぞきながら視度調節ノブを回す際、目に近い位置での操作となりますので、指先や爪で目を傷つけないように注意してください。

9 構図を決めて撮影する

CF カードアクセスランプ

選択したフォーカスエリアを被写体に合わせて、シャッターボタンを半押しします（①）。シャッターボタンを半押しすると、カメラがフォーカスエリア内の被写体に自動的にピントを合わせます。ピントが合うとファインダー内下表示に●（ピント表示）が点灯します（②）。

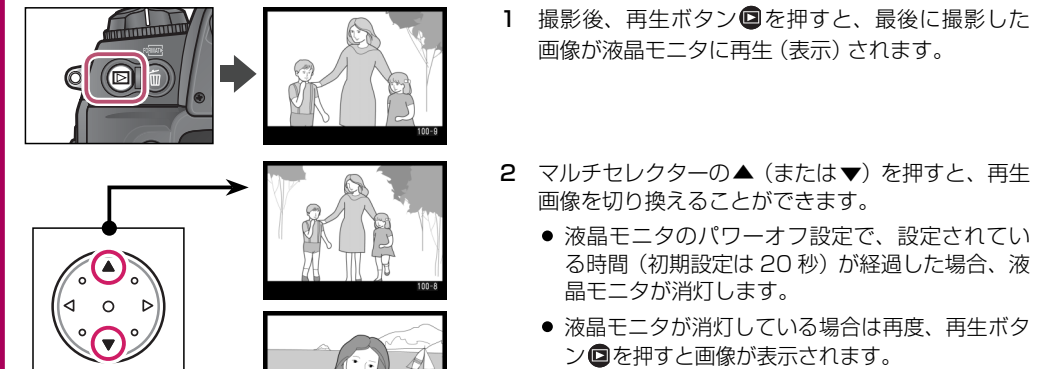
シャッターボタンを下まで押し込むと、撮影できます（③）。

CF カードに、撮影した画像の記録が行われている間、CF カードアクセスランプが緑色に点灯します（④）。

CF カードアクセスランプの点灯が消えるまで、カメラの電源スイッチを OFF にしたり、CF カードやバッテリーを絶対に取り出さないでください。データ消去、カード破損、カメラの不具合の原因となります。

再生と削除

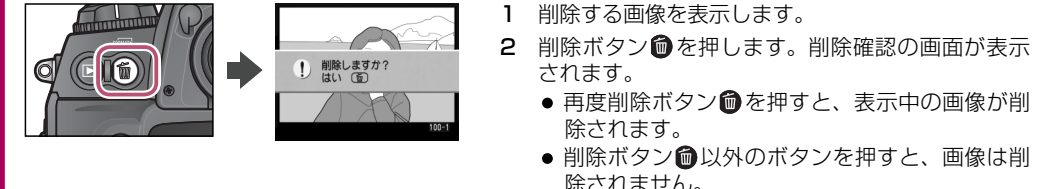
撮影した画像は、液晶モニタで、再生（表示）させたり削除したりすることができます。

撮影した画像を再生（表示）する

1　撮影後、再生ボタン ▶ を押すと、最後に撮影した画像が液晶モニタに再生（表示）されます。

2　マルチセレクターの▲（または▼）を押すと、再生画像を切り換えることができます。

- 液晶モニタのパワーオフ設定で、設定されている時間（初期設定は 20 秒）が経過した場合、液晶モニタが消灯します。
- 液晶モニタが消灯している場合は再度、再生ボタン ▶ を押すと画像が表示されます。

画像を削除する

画像の再生画面では、ボタン操作によって画像を 1 コマ単位で削除できます。削除した画像は元に戻せません。

1　削除する画像を表示します。

2　削除ボタン 🗑 を押します。削除確認の画面が表示されます。

- 再度削除ボタン 🗑 を押すと、表示中の画像が削除されます。
- 削除ボタン 🗑 以外のボタンを押すと、画像は削除されません。

▶ Windows User

対応 OS（日本語版）： Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professional、Windows Millennium Edition (Me)、Windows 98 Second Edition (SE)
（すべてプリインストールモデルに限る）

撮影した画像をパソコンに転送すると、パソコン画面で見たり、パソコン上で管理することができます。画像をパソコンに転送するにはPictureProject を使用します。以下の手順で PictureProject のインストール、画像の転送を行ってください。PictureProject の詳細については、PictureProject ソフトウェア使用説明書 (CD-ROM) をご参照ください。

表示される画面およびインストール時の動作は PictureProject のバージョンにより異なる場合があります。

インストールの前に
- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon View がインストールされている場合のご注意
注意　PictureProject をインストールする前に、Nikon View をアンインストールする必要があります。

Windows XP Home Edition/Professional、Windows 2000 Professional でご使用になる場合のご注意
注意　Windows XP Home Edition/Professional で PictureProject をインストール／アンインストールする場合は、「コンピュータの管理者」アカウントでログオンしてください。
Windows 2000 Professional で PictureProject をインストール／アンインストールする場合は、「Administrators」アカウントでログオンしてください。

カメラをパソコンに接続する時のご注意
注意　カメラをパソコンに接続する前に、必ず PictureProject をインストールしてください。接続して「新しいデバイスの検出」が起動した場合は、［キャンセル］ボタンをクリックしてウィザードを終了します。

PictureProject のインストール

1 パソコンを起動します。

2 PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れると、「Welcome」ウィンドウが自動的に開きます。

「Welcome」ウィンドウが自動的に開かない場合
［**スタート**］メニューから［**マイコンピュータ**］を選択して (Windows XP 以外はデスクトップ上の［**マイコンピュータ**］アイコンをダブルクリックして)、マイコンピュータウィンドウを開き、その中の CD-ROM (PictureProject) アイコンをダブルクリックします。

3 インストールを開始します。
初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。
- マスストレージドライバ (Windows 98SE のみ)
- D1 シリーズ用ドライバ
- Apple QuickTime 6
- PictureProject
- Microsoft® DirectX 9

［**標準インストール**］をクリックしてください。

4 ［D1 シリーズ用ドライバ］のインストールが開始されます。
画面の指示にしたがって［D1 シリーズ用ドライバ］をインストールしてください。

ご使用の OS が Windows 98SE の場合
ご使用の OS が Windows 98SE の場合、D1 シリーズ用ドライバをインストールする前にマスストレージドライバのインストールが開始されます。画面の指示にしたがって、マスストレージドライバをインストールしてください。

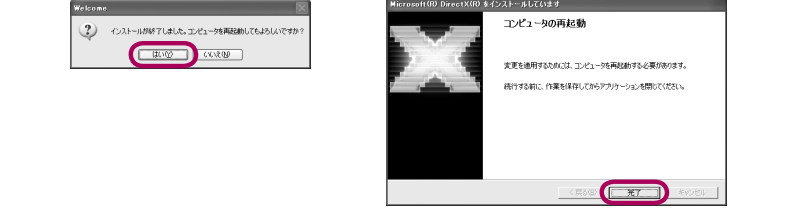
5 Apple QuickTime 6 のインストールを開始します。
［**はい**］をクリックしてください。

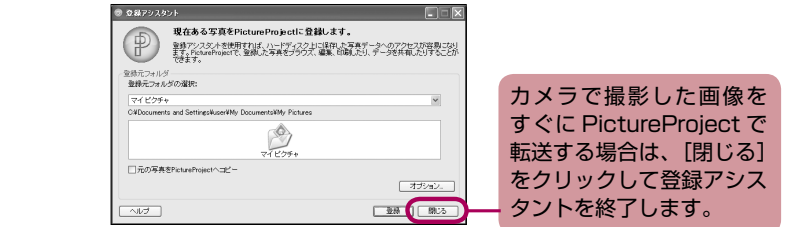
6 続いて PictureProject のインストールが開始されます。
［使用許諾契約］の内容をよくお読みのうえ、［**はい**］をクリックしてください。

7 PictureProject のインストール先が［インストール先のフォルダ］に表示されます。
※ インストール先のフォルダを変更したい場合は、［参照］をクリックしてください。
［**次へ**］をクリックしてください。

- 続いて「新しいフォルダの確認」画面が表示されます。［**はい**］をクリックしてください。
- 「PictureProject のショートカットをデスクトップに作成しますか？」画面が表示されます。ショートカットを作成する場合は［**はい**］をクリックしてください。
- PictureProject が正常にインストールされると、「PictureProject セットアップの完了」画面が表示されます。［**完了**］をクリックしてください。

8 Microsoft® DirectX 9 のインストールが開始されます。画面の指示にしたがってインストールしてください。［使用許諾契約］の内容をよくお読みのうえ、［**次へ**］をクリックしてください。
※ ご使用のパソコンに DirectX 9 以降がすでにインストールされている場合は 9 に進んでください。
※ muvee 機能を使用するには、DirectX 9 以降が必要です。

9 パソコンを再起動します。
［**はい**］をクリックしてください。
- DirectX をインストールした場合は右の画面で再起動します。

10 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。
- 登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject で表示できるように登録するための機能です。PictureProject への画像の登録については、PictureProject ソフトウェア使用説明書 (CD-ROM) をご覧ください。

カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject で転送する場合は、［閉じる］をクリックして登録アシスタントを終了します。

11 登録アシスタントが終了したら、PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

画像の転送

使用する電源について
カメラからパソコンにデータを転送する時は、確実に電源を供給できる AC アダプタ EH-6（別売）のご使用をおすすめします。その他の AC アダプタは絶対に使用しないでください。

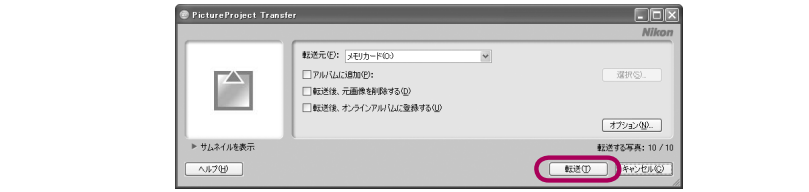
1 カメラの電源スイッチを OFF にして、画像が記録されている CF カードをカメラに入れます。
- CF カードの入れ方については簡単操作ガイドのオモテ面をご覧ください。

2 カメラと起動しているパソコンを USB ケーブル UC-E4 で下図のように接続します。

USB ハブについて
USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラの電源スイッチを ON にします。パソコンがカメラを自動的に認識して、パソコンのモニタ画面に PictureProject Transfer が表示されます。

Windows XP の自動再生
カメラの電源スイッチを ON にセットすると、「NIKON D2X」ダイアログが表示されます。
［コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする (PictureProject 使用)］を選択し、［**OK**］ボタンをクリックすると、PictureProject が起動します。常に PictureProject Transfer 画面の［転送］ボタンで画像を転送する場合は、［常に選択した動作を行う］にチェックを入れることをおすすめします。
PictureProject Transfer が起動しない場合は、PictureProject ソフトウェア使用説明書の「デバイス登録の確認」をご覧ください。

4 PictureProject Transfer 画面の［**転送**］ボタンをクリックします。
CF カードに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

5 画像の転送が完了すると、パソコンの画面に PictureProject が表示されます。

インターネットに接続したパソコンで PictureProject を起動すると、ソフトウェアのバージョンアップをお知らせするダイアログが表示される場合があります。画面の指示にしたがってバージョンアップを行い、常に最新バージョンの PictureProject をご使用になることをおすすめします。

6 カメラとパソコンの接続を終了します。
画像の転送が完了し、PictureProject に転送した画像が表示されたら、カメラとパソコンの接続を外すことができます。
接続を外すには、必ず次の操作をしてから、カメラの電源スイッチを OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

- **Windows XP Home Edition/Professional の場合**
パソコン画面右下の［ハードウェアの安全な取り外し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ (E:) を安全に取り外します」を選択してください。

- **Windows 2000 Professional の場合**
パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外しまたは取り出し］アイコンをクリックして、「USB 大容量記憶装置デバイス－ドライブ (E:) を停止します」を選択してください。

- **Windows Millennium Edition (Me) の場合**
パソコン画面右下の［ハードウェアの取り外し］アイコンをクリックして、「USB ディスク－ドライブ (E:) の停止」を選択してください。

- **Windows 98 Second Edition (SE) の場合**
マイコンピュータの中の［リムーバブル ディスク］上でマウスを右クリックして、「取り出し」を選択してください。

※「ドライブ (E:)」の E はご使用のパソコンによって異なります。

PictureProject について

PictureProject の主な機能は次のとおりです。

整理モードボタン
- 整理モードでは、PictureProject に登録されている写真を表示したり、整理することができます。

編集モードボタン
- 編集モードでは、選択した写真の明るさや色合いを補正したり、写真の一部を切り取ること（トリミング）ができます。

アルバム一覧
- アルバム一覧では、PictureProject に登録されている写真のフォルダやアルバムが表示されます。

デザインモードボタン
- デザインモードでは、アルバムの写真をいろいろなレイアウトに並べ換えることができます。

写真表示エリア
- 写真表示エリアでは、アルバム一覧で選択されているフォルダやアルバムに登録されている写真が表示されます。

このほかに、ディスク作成 (Macintosh の場合は Mac OS X Version10.2.8 以降)、写真の印刷、メール送信やスライドショーなども行うことができます。

▶ Macintosh User

対応 OS（日本語版）： Mac OS X (10.1.5 以降)

撮影した画像をパソコンに転送すると、パソコン画面で見たり、パソコン上で管理することができます。画像をパソコンに転送するにはPictureProject を使用します。以下の手順で PictureProject のインストール、画像の転送を行ってください。PictureProject の詳細については、PictureProject ソフトウェア使用説明書 (CD-ROM) をご参照ください。

表示される画面およびインストール時の動作は PictureProject のバージョンにより異なる場合があります。

インストールの前に
- ウィルスチェック用のソフトウェアは終了させてください。
- 他のアプリケーションソフトウェアはすべて終了させてください。

Nikon View がインストールされている場合のご注意
注意　PictureProject をインストールする前に、Nikon View をアンインストールする必要があります。

Mac OS X でご使用になる場合のご注意
注意　PictureProject をインストール／アンインストールする場合は、「管理者」アカウントでログオンしてください。

カメラをパソコンに接続する時のご注意
注意　カメラをパソコンに接続する前に、必ず PictureProject をインストールしてください。

PictureProject のインストール

1 パソコンを起動します。

2 「Welcome」ウィンドウを開きます。
PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れてから、デスクトップ上の CD-ROM (PictureProject) アイコンをダブルクリックします。開いたフォルダ内の［**Welcome**］アイコンをダブルクリックすると、「Welcome」ウィンドウが開きます。

3 インストールを開始します。
初期設定では、次のソフトウェアがインストールされます。
- PictureProject
- Apple QuickTime 6 *

［**標準インストール**］をクリックしてください。

※ QuickTime 6 は、ご使用のパソコンにインストールされている QuickTime が古いバージョンの場合のみインストールされます。

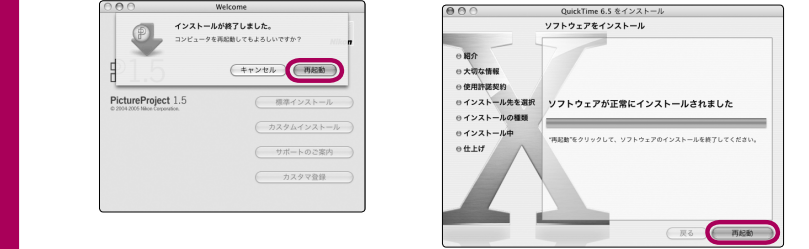
4 PictureProject のインストールを開始する前に、管理者の［名前］と［パスワード］が必要です。
管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックしてください。

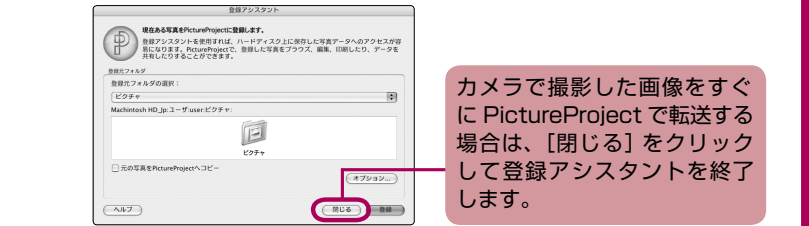
5 「ライセンス」画面が表示されます。
内容をよくお読みのうえ、［**同意する**］をクリックしてください。
- ［**同意する**］をクリックすると、「お読み下さい」画面が表示されます。
- この画面には、重要な情報が含まれていますので、必ずお読みください。
- 読み終えたら［**続ける**］をクリックしてください。

6 PictureProject Installer の画面が表示されます。
［**インストール**］をクリックしてください。

- 続いて「デジタルカメラを接続したときに PictureProject Transfer を使いますか？」画面が表示されます。［**はい**］をクリックすると、カメラの接続時に PictureProject を自動で表示できるように設定します。
- 「Dock へ登録」画面が表示されます。［**はい**］をクリックすると、PictureProject を Dock へ登録します。
- PictureProject が正常にインストールされると、「ソフトウェアのインストールが完了しました。」画面が表示されます。［**終了**］をクリックしてください。

Apple QuickTime 6 のインストール
インストールされている QuickTime が古いバージョンの場合は、QuickTime 6 のインストールが開始されます。画面の指示にしたがってインストールしてください。
「ユーザ登録」画面では、すべての項目を空欄のままにして、［**続ける**］をクリックしてください。
ご使用のパソコンによっては、QuickTime のインストールに時間がかかる場合があります。

7 パソコンを再起動します。
［**再起動**］ボタンをクリックしてください。
- QuickTime 6 をインストールした場合は右の画面で再起動します。

8 パソコンを再起動すると、「登録アシスタント」が自動的に起動します。
- 登録アシスタントは、すでにパソコンに保存されている画像を PictureProject で表示できるように登録するための機能です。PictureProject への画像の登録については、PictureProject ソフトウェア使用説明書 (CD-ROM) をご覧ください。

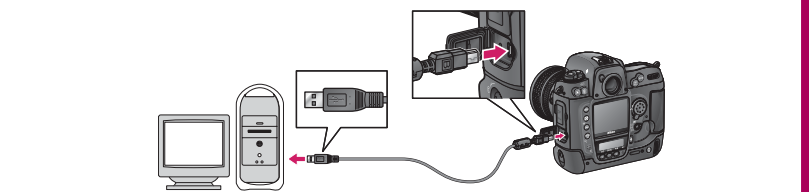
カメラで撮影した画像をすぐに PictureProject で転送する場合は、［閉じる］をクリックして登録アシスタントを終了します。

※ マルチユーザ環境でご使用の場合、「登録アシスタント」はインストール時のユーザ名でパソコンを再起動した場合に自動起動します。

9 登録アシスタントが終了したら、PictureProject ソフトウェア CD-ROM を CD-ROM ドライブから取り出します。

画像の転送

使用する電源について
カメラからパソコンにデータを転送する時は、確実に電源を供給できる AC アダプタ EH-6（別売）のご使用をおすすめします。その他の AC アダプタは絶対に使用しないでください。

1 カメラの電源スイッチを OFF にして、画像が記録されている CF カードをカメラに入れます。
- CF カードの入れ方については簡単操作ガイドのオモテ面をご覧ください。

2 カメラと起動しているパソコンを USB ケーブル UC-E4 で下図のように接続します。

USB ハブについて
USB ハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

3 カメラの電源スイッチを ON にします。パソコンがカメラを自動的に認識して、パソコンのモニタ画面に PictureProject Transfer が表示されます。

4 PictureProject Transfer 画面の［**転送**］ボタンをクリックします。
CF カードに記録されているすべての画像がパソコンに転送されます。

5 画像の転送が完了すると、パソコンの画面に PictureProject が表示されます。

インターネットに接続したパソコンで PictureProject を起動すると、ソフトウェアのバージョンアップをお知らせするダイアログが表示される場合があります。画面の指示にしたがってバージョンアップを行い、常に最新バージョンの PictureProject をご使用になることをおすすめします。

6 カメラとパソコンの接続を終了します。
画像の転送が完了し、PictureProject に転送した画像が表示されたら、カメラとパソコンの接続を外すことができます。
接続を外すには、デスクトップ上の［NIKON D2X］アイコンをゴミ箱に捨ててから、カメラの電源スイッチを OFF にして、USB ケーブルを抜いてください。

Printed in Japan
SB5C00330301(10)
6MBA2410-B